



発行 大阪倉庫協会
大阪 市 中央区 今橋
2丁目3番21号(今橋藤浪ビル)
編集 発行人 筑紫敬司
<https://www.soukoweb.jp/>

大倉協第七十四回通常総会

六月二日 於 大阪俱樂部

会長 小野 孝則 氏

副会長 福西 康人 氏

同 岩本 保治 氏

同 山中 恵司 氏

大阪倉庫協会は去る六月二日(月)、第七十四回通常総会を大阪俱樂部で開催した。

当日は、来賓として近畿運輸局より池田局長、交通政策部 北川部長、同部 山田環境・物流課長のご臨席を賜り、舛谷名誉理事・孫田名誉理事をお迎えし、会員出席者百名が参加して行われた。

午後四時、筑紫常務理事から会員の総数百九十六社、本日の出席会員七十八社、委任状百五社を以って総会は有効に成立する旨の報告があり、小野会長の開会挨拶、永年会員表彰に続き議事に入った。



第一号議案

令和六年度事業報告承認の件

第二号議案

令和六年度収支決算並びに剰余金処分案承認の件

第三号議案

令和七年度事業計画案承認の件

第四号議案

令和七年度会費要領案承認の件

第五号議案

令和七年度収支予算案承認の件

第六号議案

定款の一部変更の件



以上すべての議案は、いずれも原案通り承認された。

審議終了後、池田次長の祝辞を賜って、第七十四回通常総会は滞りなく終了した。

引き続き懇親会に移り、大阪倉庫協会 福西副会長の乾杯ご発声により宴が催され、盛況の内に午後六時三十分散会した。

ご挨拶

大阪倉庫協会会長

小野 孝則



第七十四回通常総会の開会にあたりまして一言ご挨拶申し上げます。

まずは、ご多忙の中、本総会に多数ご出席戴き、誠に有難うございます。日頃より、当協会の活動に対し格別のご支援・ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

また、公務ご多端の折、ご来臨賜りました近畿運輸局幹部の皆様におかれましては、平素より多大なるご指導を賜ってございまして、心より厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の世界経済は回復基調を維持し、我が国においても年央以降は景気持ち直しが見られました。しかしながら、本年一月のトランプ大統領就任以降、国際情勢の不確実性が高まり、荷動きやサプライチェーンへの影響が懸念されております。加えて、米国の関税交渉につきましては未だ全容が明らかにならず、我が国経済は依然として予断を許さない状況にあります。

物流業界におきましては、昨年四月に施行されたトラックドライバーの時間外労働時間の上限制制により、荷

主・物流事業者における物流効率化の取組みが進められております。荷動きの低迷も相まって、幸いにも大きな混乱は生じておりません。しかしながら、この物流危機は一過性のものであれば、今後も荷主と物流事業者が連携

し、持続可能な物流体制の構築に努めていく必要がございます。さらに、本年四月には改正物流総合効率化法(改正物流法)が施行され、すべての荷主・物流事業者に対し、物流効率化のために取り組むべき措置に



大阪・関西万博(2025年4月13日(日)~2025年10月13日(月))

ついて努力義務が課されました。倉庫における荷待ち・荷役時間の短縮のためには早めのオーダー、事前貨物情報の提供等、荷主の協力が不可欠であり、また、わたくしどもも倉庫事業としてしましは効率化のために発生する費用を料金に転嫁出来るのかという切実な課題もござります。

加えて、倉庫事業者に限ったことではございせんが、人材の確保・育成、AI・DX技術の活用、カーボンニュートラルへの対応、防災対策等取り組むべき課題は多岐にわたっております。

このような状況の中、当協会では、教育研修、情報のタイムリーな共有、広報活動に重点を置いて活動して参りました。教育研修では、急速に進化するAI技術や、災害対策など、時宜になつたテーマを取り上げ、例会や協会ホームページ、機関紙「蒼光」を通じて、情報共有と広報活動の充実を図っております。

本年度も、AI・DX技術の活用や人手不足といった会員各社の皆様が直面する課題の解決の一助となるよう引き続き取り組んで参りたいと存じます。

本日の総会では、令和六年度の事業報告及び令和七年度の事業計画についてご審議戴きます。皆様からの率直かつ建設的なご意見を賜り、今後の協会運営に反映させて参りたいと考えております。どうぞ忌憚のないご議論をお願い申し上げます。

結びでございますが、会員事業者様の益々の発展、本日ご出席の皆様のご健勝とご多幸そして大阪倉庫協会の更なる飛躍を心より祈念いたしました。私のご挨拶とさせていただきます。どうもありがとうございます。

祝辞

国土交通省
近畿運輸局 次長

池田 哲郎



ただいま、ご紹介いただきました近畿運輸局の池田と申します。

まずは、本日、大阪倉庫協会通常総会が開催されましたこと、心よりお祝い申し上げます。協会の皆様方におかれましては、平素より国土交通行政に對しまして、格別のご理解とご協力を賜っておりますこと、まずはこの場をお借りして、厚くお礼申し上げます。さて、世界経済の不透明さが依然として増しているなか、倉庫業界を取り巻く環境に目を向けますと、人手不足の深刻化のほか、いわゆる「物流の二〇二四年問題」への対応や、脱炭素化社会の実現に向けたGX(グリーン・トランスフォーメーション)への取り組みなど、多くの課題が山積しております。

政府としては、物流を持続可能な産業としていくため、令和五年六月に「物流革新に向けた政策パッケージ」を策定し、各省が連携して取り組んでいるところであり、また、物流事業者さまや荷主企業さまにおかれましては、も各種対応を進めていただいているところで。

こうしたなか、いわゆる物流改正法がいよいよこの四月に施行されしました。

物流改正法では、倉庫事業を含む物流事業者さまのみならず、荷主企業さまに對しましても、物流効率化のために取り組むべき措置についての努力義務を新たに課したところで。

さらに、「トラックGメン」につきましても、昨年十一月に「トラック・物流Gメン」と改組(かいぞ)し大幅に人員を拡充し、倉庫事業者さまからも荷主などの違反原因行為等の情報収集などを行うことにより、物流改正法が実効性あるものになるよう取り組みます。

私ども近畿運輸局といたしましては、こうした状況を踏まえ、倉庫業界が直面する課題の解決に向け、引き続き皆様と連携しながら、様々な施策に取り組んでまいりたいと考えております。

そうしたなか、人手不足への対応、人材育成として、貴協会では会員事業者採用された新人社員向けの倉庫業務基礎研修、中堅社員向けの省力化・効率化を図るための研修を実施・計画されており、また、災害対応につきましましては、当局も参加させていただいております。貴協会主催の「防災担当者会議」を定期的に開催するなど、業界発展のため積極的に多様な取り組みを行っていただいておりますこと、お礼申し上げますとともに、引き続き継続的な取り組みとご協力をお願いいたします。

政府においても、災害等に備えた非常用電源設備の導入や物流デジタルトランスフォーメーションの促進関係など、様々な支援策を準備しております。また、政府備蓄米を市場に迅速に流

通させるべく、その保管を請け負う倉庫事業者におかれては、集荷業者からの依頼に基づき、迅速な出庫や輸送に多大なるご協力をいただいております。感謝申し上げます。国土交通省としましては、政府備蓄米の市場への迅速な出庫や輸送を実現することを目的に、備蓄米の物流対策を担当する「備蓄米物流支援室」を五月三十日に設置しました。会員の皆様につきましては、引き続きご協力の程、よろしく申し上げます。

物流は経済社会活動の基盤であり、営業倉庫は生産から消費に至る一連の経済活動を円滑に遂行するため、また、災害時には物流拠点として機能する、重要なインフラとして非常に大きな役割を果たして頂いております。引き続き、効率的で持続的に成長可能な物流ネットワークの構築にご尽力賜りますようお願いいたします。

そして、いよいよ開幕しました大阪・関西万博は、国内外から多くの方が集い、今後も後半にいくにつれ、来場者も増えてくるかと思われまます。是非、今後の地域経済のさらなる発展にもつなげてまいりたいと思ひます。

結びにあたりまして、大阪倉庫協会の益々のご発展と、会員皆様のご健勝、並びに事業のご繁栄を祈念申し上げます。私のご挨拶とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございます。

近畿倉庫協会連合会 第五十四回通常総会

去る六月三日(火)、近畿倉庫協会連合会第五十四回通常総会が、午後四時からホテルグランヴィア大阪において開催された。

当日は、来賓として近畿運輸局より池田局長、北川交通政策部長、竹森同部 環境・物流課長補佐のご臨席を賜わり、日倉協から北本業務部長をお迎えした。

小野会長から開会の挨拶の後、議事に入った。

◆ ◆ ◆

第一号議案
令和六年度事業報告承認の件

第二号議案
令和六年度収支決算並びに剰余金処分(案)承認の件

第三号議案
令和七年度事業計画(案)承認の件

第四号議案
令和七年度会費要領(案)承認の件

第五号議案
令和七年度収支予算(案)承認の件

◆ ◆ ◆
議案はいずれも原案通り承認され、審議終了後、池田近畿運輸局次長の祝辞を賜り総会は滞りなく終了した。

引き続き懇親会に移り、日倉協の北本業務部長に乾杯のご発声を頂き、盛会の内に午後六時散会した。

永年五十年 令和七年 永年会員表彰会
日清物流株式会社

令和七年度大阪倉庫協会役員 (令和七年七月十六日現在)

Table listing association officers including 会長 (President), 副会長 (Vice President), 理事 (Board Members), and 常務理事 (Executive Officers). Each entry includes the company name, position, and the officer's name.

大阪倉庫協会員の異動

代表者変更

- List of representative changes for various member companies, including 伊藤忠ロジスティクス株式会社, 旭菱倉庫株式会社, and others, with names of outgoing and incoming representatives.

古河運輸株式会社

- 古河運輸株式会社 (Kohgawa Transport Co., Ltd.) representative change: 伊藤 則一 (Ito Norio) to 土佐 博茂 (Tsuji Hiromasa).

- 株式会社ロジバルエクスプレス (Logi-Bal Express Co., Ltd.) representative change: 山田 実 (Yamada Minoru) to 公文 章人 (Kamon Akira).

- 大阪南港物流センター (Osaka Minato Logistics Center) representative change: 山田 実 (Yamada Minoru) to 公文 章人 (Kamon Akira).

- 代表者変更と部署名称変更 (Representative Change and Department Name Change) for 株式会社ヤマタネ物流カンパニー (Yamatane Logistics Co., Ltd.).

- 代表者変更と部署名称変更 (Representative Change and Department Name Change) for 株式会社日新関西支社 (Nishin Kankai Branch Co., Ltd.).

- 代表者変更と部署名称変更 (Representative Change and Department Name Change) for 株式会社日新関西支社 (Nishin Kankai Branch Co., Ltd.).

- 代表者変更と部署名称変更 (Representative Change and Department Name Change) for 株式会社日新関西支社 (Nishin Kankai Branch Co., Ltd.).

- 代表者変更と部署名称変更 (Representative Change and Department Name Change) for 株式会社日新関西支社 (Nishin Kankai Branch Co., Ltd.).

- 代表者変更と部署名称変更 (Representative Change and Department Name Change) for 株式会社日新関西支社 (Nishin Kankai Branch Co., Ltd.).

- 代表者変更と部署名称変更 (Representative Change and Department Name Change) for 株式会社日新関西支社 (Nishin Kankai Branch Co., Ltd.).

- 代表者変更と部署名称変更 (Representative Change and Department Name Change) for 株式会社日新関西支社 (Nishin Kankai Branch Co., Ltd.).

- 代表者変更と部署名称変更 (Representative Change and Department Name Change) for 株式会社日新関西支社 (Nishin Kankai Branch Co., Ltd.).

- 代表者変更と部署名称変更 (Representative Change and Department Name Change) for 株式会社日新関西支社 (Nishin Kankai Branch Co., Ltd.).

- 代表者変更と部署名称変更 (Representative Change and Department Name Change) for 株式会社日新関西支社 (Nishin Kankai Branch Co., Ltd.).

- 代表者変更と部署名称変更 (Representative Change and Department Name Change) for 株式会社日新関西支社 (Nishin Kankai Branch Co., Ltd.).

- 代表者変更と部署名称変更 (Representative Change and Department Name Change) for 株式会社日新関西支社 (Nishin Kankai Branch Co., Ltd.).

- 代表者変更と部署名称変更 (Representative Change and Department Name Change) for 株式会社日新関西支社 (Nishin Kankai Branch Co., Ltd.).

- 代表者変更と部署名称変更 (Representative Change and Department Name Change) for 株式会社日新関西支社 (Nishin Kankai Branch Co., Ltd.).

- 代表者変更と部署名称変更 (Representative Change and Department Name Change) for 株式会社日新関西支社 (Nishin Kankai Branch Co., Ltd.).

- 代表者変更と部署名称変更 (Representative Change and Department Name Change) for 株式会社日新関西支社 (Nishin Kankai Branch Co., Ltd.).

住所等更等

- 株式会社松菱 (Matsubata Co., Ltd.) address change: 大阪市浪速区難波中二十一丁目一 (Osaka City, Naniwa-ku, Naniwa 21-1).

- 近畿運輸局 (Kinki Transport Bureau) address change: 大阪府堺市東区大宮 (Osaka Prefecture, Sakai City, Higashi Miyako).

- 近畿運輸局 (Kinki Transport Bureau) address change: 大阪府堺市東区大宮 (Osaka Prefecture, Sakai City, Higashi Miyako).

- 近畿運輸局 (Kinki Transport Bureau) address change: 大阪府堺市東区大宮 (Osaka Prefecture, Sakai City, Higashi Miyako).

- 近畿運輸局 (Kinki Transport Bureau) address change: 大阪府堺市東区大宮 (Osaka Prefecture, Sakai City, Higashi Miyako).

- 近畿運輸局 (Kinki Transport Bureau) address change: 大阪府堺市東区大宮 (Osaka Prefecture, Sakai City, Higashi Miyako).

- 近畿運輸局 (Kinki Transport Bureau) address change: 大阪府堺市東区大宮 (Osaka Prefecture, Sakai City, Higashi Miyako).

- 近畿運輸局 (Kinki Transport Bureau) address change: 大阪府堺市東区大宮 (Osaka Prefecture, Sakai City, Higashi Miyako).

- 近畿運輸局 (Kinki Transport Bureau) address change: 大阪府堺市東区大宮 (Osaka Prefecture, Sakai City, Higashi Miyako).

- 近畿運輸局 (Kinki Transport Bureau) address change: 大阪府堺市東区大宮 (Osaka Prefecture, Sakai City, Higashi Miyako).

- 近畿運輸局 (Kinki Transport Bureau) address change: 大阪府堺市東区大宮 (Osaka Prefecture, Sakai City, Higashi Miyako).

- 近畿運輸局 (Kinki Transport Bureau) address change: 大阪府堺市東区大宮 (Osaka Prefecture, Sakai City, Higashi Miyako).

- 近畿運輸局 (Kinki Transport Bureau) address change: 大阪府堺市東区大宮 (Osaka Prefecture, Sakai City, Higashi Miyako).

- 近畿運輸局 (Kinki Transport Bureau) address change: 大阪府堺市東区大宮 (Osaka Prefecture, Sakai City, Higashi Miyako).

- 近畿運輸局 (Kinki Transport Bureau) address change: 大阪府堺市東区大宮 (Osaka Prefecture, Sakai City, Higashi Miyako).

- 近畿運輸局 (Kinki Transport Bureau) address change: 大阪府堺市東区大宮 (Osaka Prefecture, Sakai City, Higashi Miyako).

- 近畿運輸局 (Kinki Transport Bureau) address change: 大阪府堺市東区大宮 (Osaka Prefecture, Sakai City, Higashi Miyako).

- 近畿運輸局 (Kinki Transport Bureau) address change: 大阪府堺市東区大宮 (Osaka Prefecture, Sakai City, Higashi Miyako).

- 近畿運輸局 (Kinki Transport Bureau) address change: 大阪府堺市東区大宮 (Osaka Prefecture, Sakai City, Higashi Miyako).

- 近畿運輸局 (Kinki Transport Bureau) address change: 大阪府堺市東区大宮 (Osaka Prefecture, Sakai City, Higashi Miyako).

大阪倉庫協会役員の変更

理事交代

- List of board member changes for 櫻島埠頭株式会社 (Sakurajima Pier Co., Ltd.), including 代表取締役社長 (President) and 代表取締役副社長 (Vice President).

近畿運輸局人事異動(抜粋)

- Summary of personnel changes in the Kinki Transport Bureau, including 岩城 宏幸氏 (Iwaki Hiroyuki), 池田 哲郎氏 (Ikeda Tetsuro), and others.

五月講演会

関西経済の現況について



日本銀行大阪支店 営業課長
吉村 玄氏

去る五月二十一日(水)の例会終了後、講演会を開催した。

講演者の吉村氏は二〇〇三年に入行し、二十年以上にわたるキャリアの大半を東京本店で過ごされ、金利や物価を扱う金融政策分野を主たる業務としてきた。リーマン・ショックや東日本大震災といった金融・経済危機も経験し、特に二〇一五年のシステム部門での日本銀行データセンター建設プロジェクトや、二〇一七年から三年間にわたって財務省主計局への出向経験がある。財務省では国土交通省が所管する国家予算の査定を担当し、大阪港の夢洲コンテナターミナルや大阪・関西万博に関連する鉄道延伸計画にも責任者として深く関与した。その後はメガバンク担当のチームリーダーを務めるなど、金融政策を軸として多様な経験を有し、二〇二四年夏に日本銀行大阪支店へ着任した。今回は関西経済の現状分析を通じて日本経済全体を俯瞰し、日本銀行が現状をどう捉えているのかについて解説された。さらに、日本経済が抱える構造的な悩みや、関西が今後どのような分野で発展を目指すべきかという点について講演をいただいた。

●日本銀行の設立

日本銀行は一八八二年に設立された百四十年以上の歴史を持つ中央銀行である。その設立は、明治初期の混乱した通貨制度と深く関わっている。当時は政府や民間の「国立銀行」がそれぞれ独自に紙幣を発行し、通貨の価値が統一されていなかった。決定的な契機となったのは一八七七年の西南戦争である。戦費調達のための紙幣乱発が激しいインフレーションを引き起こした。この痛烈な教訓から、通貨価値の安定と信頼性の高い統一通貨制度を確立するため、政府から独立した組織として中央銀行、すなわち日本銀行が設立された。戦争を契機に財政規律が緩み、その反省から中央銀行が設立されるといふ経緯は、アメリカの南北戦争やドイツの第一次大戦後のハイパーインフレなど、世界の歴史において共通して見られる現象でもある。日本銀行は東京本店と全国三十二の支店で構成される。大阪支店は一八八二年十二月、当時日本最大の経済都市であった大阪の重要性を背景に、東京本店のわずか二ヶ月後に設立された。

●日本銀行の三つの役割

日本銀行法に定められた日本銀行の根本的な使命は、「安心してお金を使えるようにすることを通じて、国民経済の健全な発展に貢献すること」であり、これは物流あるいは電力や水道のような社会インフラとしての役割に例えられる。この使命を達成するため、日本銀行は主に以下の三つの役割を担っている。

- お札の発行：日本で唯一の銀行券(紙幣)を発行できる機関。
- 金融システムの安定：民間の金融機関から預金を受け入れたり、資金を貸し出したりし、金融機関同士の資金決済を円滑にする。
- 物価の安定：お金の価値を安定させる。

●紙幣の発行・流通と新紙幣

日本銀行の最大の仕事の一つは、お札(紙幣)を全国隅々まで安定的に届けることである。国立印刷局が製造した紙幣の発行計画や流通管理を担い、民間金融機関を通じて市中に新しい紙幣を供給する。一方で、市中から金融機関に集められた紙幣は再び日本銀行へ還流し、傷んだものは廃棄され、きれいなものは再び供給されるという循環を繰り返す。年間の受け払いはその約五十兆円に上る。紙幣の寿命は例えば一万円札で約四〜五年であり、使用に適さなくなったものは細かく裁断され、処理される。災害時など、いかなる状況下においても紙幣を供給し続けることは日本銀行の至上命題であり、過去の震災における経験は重要な教訓となっている。二〇二四年七月には、二十年ぶりに新紙幣が発行された。これは偽造防止技術の向上やユニバーサルデザインの導入など、社会や技術の変化に対応するため

の定期的な「改刷」である。新紙幣には、角度を変えると肖像が3Dで動いて見えるホログラムなど、世界最高水準の偽造防止技術が搭載されている。また、顔面の数字を大きく表示するなど、誰もが識別しやすいデザインが採用されている。なお、紙幣の肖像画の選定は財務省の所管である。

●日本経済情勢の認識

現在の日本経済の情勢は、「一部に弱めの動きも見られるが、緩やかに回復している」と総括される。この公式見解は、日本銀行および政府ともに約一年半にわたって維持しており、経済が急回復も急失速もしていない、まだら模様の状況にあることを示している。輸出産業と内需、大企業と中小企業など、部門や地域によって景況感に大きなばらつきがあり、誰もが好況を強く実感できる状況ではない。

●金融政策の歴史的転換

こうした経済情勢の中、日本の金融政策は歴史的な転換点を迎えている。二〇二四年三月、日本銀行はマイナス金利政策を解除し、段階的な利上げを開始した。現在の政策金利は〇・五％程度の水準(二〇二五年五月現在)にあり、これは実に十八年前の二〇〇六年〜〇七年以来の利上げ局面である。十八年前の利上げは、その後のリーマン・ショックによって中断を余儀なくされた。もし、今後さらにもう一段階利上げが行われ、政策金利が〇・七五％に達した場合、それは一九九五年九月以来、約三十年ぶりの水準となる。現在の経済状況と当時を単純比較することはできないが、三十年間誰も経験したことのない金利水準へと入っていく可能性があり、極めて慎重な舵取りが求められる局面である。

●物価動向と「二つの力」

日本銀行は、消費者物価指数の前年比上昇率が持続的に安定的に二％程度で推移する状態を目指している。日本は一九九〇年代後半のバブル崩壊後長くデフレに苦しんできたが、状況が一変したのは二〇二二年以降である。ウクライナ情勢などを背景とした資源価格の高騰や円安の進行により、物価は急激に上昇した。日本銀行は、物価上昇のメカニズムを二つの力に分類して分析している。

- 第一の力(コストプッシュ要因)：輸入物価の上昇分を企業が製品価格に転嫁することによる物価上昇であり、必ずしも望ましいものではない。
- 第二の力(デマンドプル要因)：賃金の上昇が消費の拡大につながり、企業の売上増加を通じて物価が上昇するという「賃金と物価の好循環」であり、「良い物価上昇」である。

現状の物価上昇は、「第一の力」が先行しているが、徐々に「第二の力」への波及が見られるようになってきたことが、金融政策を転換する大きな判断材料となった。

●関西経済の概観と特徴

関西経済の動向も、日本経済全体と概ね同様に「緩やかに回復している」状況にある。しかし、その内実には関西特有の二極化構造が見られる。企業の景況感やバブル期以来の良好な水準にあるが、この好調さを牽引しているのは、ホテルや飲食、小売業といったインバウンド関連の非製造業である。一方で、製造業の景況感や「ピリッ」としない「状況が続いている。これは、関西の製造業が輸出先として中国や

アジアへの依存度が高く、これらの地域経済の停滞によって電気機器などの輸出が伸び悩んでいるためである。とはいえ、円安が輸出採算を押し上げている効果もあり、企業部門全体で見れば収益は確保され、設備投資も増加基調を維持している。

●個人消費と賃金・雇用の歴史的变化

経済の好循環を実現する上で最も重要な鍵を握るのは、個人消費の動向である。現在の個人消費は、堅調さと慎重さが混在する。百貨店の売上は、インバウンド需要や富裕層による高額消費に支えられ好調である一方、スーパーマーケットの販売額は伸び悩んでおり、庶民の日々の暮らしにおける節約志向の根強さがうかがえる。こうした中、消費を活性化させる原動力として期待されるのが賃金の上昇であり、賃金・雇用法では、まさに歴史的な変化が起きている。

- 高水準の賃上げ：二〇二五年の春季労使交渉における賃上げ率は、全国・大阪府ともに五％程度と、三十四年ぶりのバブル期以来の高い伸びとなる見込みで、この動きは中小企業にも波及している。

- 人手不足の深刻化：賃上げの背景には、生産年齢人口の減少に伴う構造的に深刻な人手不足がある。労働市場は極めて逼迫した状態にある。

- 働き方の変化：人手不足に対応するため、企業は働き方改革を加速させている。初任給の大幅な引き上げのほか、女性や高齢者が働きやすいよう職場環境の改善も進んでいる。

この「人手不足を起点とする賃金上昇」という流れは、ある種不可逆的な

構造変化であり、「第二の力」による物価上昇を定着させる上での大きな推進力になると考えられる。

●最大のリスク要因「トランプ・リスク」

国内経済がデフレ脱却への道を歩み始めた一方で、その先行きには米国の政治情勢、いわゆる「トランプ・リスク」という極めて大きな不確実性要因が存在する。通商政策の不確実性を示す指標は、トランプ氏が大統領に再選する可能性が意識され始めてから世界的に急上昇してきた。特に懸念されるのが、同氏が掲げる関税率の大幅引き上げといった保護主義的な通商政策である。もしこれが実行されれば、世界経済のサプライチェーンに計り知れない混乱をもたらす可能性がある。このリスクが関西経済に与える影響は、主に三つの経路で波及すると考えられる。

- 対米輸出の減少：高関税による採算悪化や米国内部経済自体の混乱による需要の減少。
- 米中対立激化によるアジア経済への影響：中国経済が打撃を受け、中国・アジアへの輸出依存度が高い関西の製造業が深刻なダメージを受けるリスクがある。

- 不確実性の高まりによる投資抑制：先行きが不透明なため企業が投資に慎重になり、経済活動が停滞する。現に企業経営者の中には、具体的な投資実行を先送りする姿勢を示す先も始めている。

ただし、現時点で、これらのリスクの蓋然性や顕現化した場合の影響を正確に予測することは極めて困難である。

●関西経済の産業構造

関西経済は、人口、域内総生産とも



に日本全体の約十六％を占めている。五十年前には日本のものづくりを牽引する存在であったが、その後の産業構造の変化の中で、相対的な地位は低下してきた。しかし、現在でもその経済構造には際立った特徴があり、輸出額は全国シェアの二十％超、インバウンドの入国者数や消費額に至っては二十五〜二十七％と、全国の四分の一以上を占めている。これは、関西が「外にモノを売り、外からヒトを呼び込む」という、外向きの経済構造を強く持っていることを示している。

●インバウンド(府県を超えた広域連携)

インバウンドは、関西経済を代表する巨大産業へと成長し、その消費額は今や最大の輸出産業である半導体に次ぐ第二位の規模に達している。しかし、その恩恵が大阪と京都に極度に集中しているという大きな課題も存在する。結果として、大阪・京都ではオーバートリズムが問題となる一方で、隣接する奈良などでは経済効果が限

定的であり、著しい地域内格差が生じている。この状況を打開し、インバウンドという「華」を持続可能な形で関西全体の活力につなげるためには、府県の垣根を越えた広域連携が不可欠である。観光客を関西一円に周遊させる魅力的なルートを開発し、恩恵を地域全体に分配していく視点が求められる。

●スタートアップ(新しい産業の育成とエコシステム)

かつて日本のものづくりをリードした関西の製造業だが、その地位の相対的低下は直視すべき現実である。未来を担う新しい産業の核となるのが、スタートアップ(新規創業企業)である。関西には、京都大学のiPS細胞研究に代表されるように、大学発の優れた技術シーズが豊富に存在し、特にライフサイエンス分野で有望なスタートアップが数多く生まれている。しかし、ここには深刻な構造問題が存在する。それは、せっかく関西で生まれたスタートアップが、事業化や資金調達の段階で東京に頼らざるを得ず、最終的に本社機能ごと東京へ移転してしまうという「頭脳流出」である。この「悲しい構造を断ち切るためには、関西域内でスタートアップを育て、成長を支える一貫した仕組み、すなわち「エコシステム」の構築が急務である。

●新しい働き方・住まい方(東京一極集中の見直し)

日本の長年の課題である東京一極集中に対し、今、その流れを転換させる歴史的な好機が訪れている可能性がある。その要因は複数ある。第一に、

東京の著しい不動産価格高騰に対し、より安価で質の高い環境を確保できる関西の魅力が相対的に高まっていること。第二に、コロナ禍を経て普及したリモートワークという働き方の変革。第三に、深刻な人手不足が企業にDX推進や柔軟な働き方の導入を促していること。第四に、首都直下地震などの大規模災害リスクを考えれば、本社機能の集中は脆弱であるという国土強靱化の観点である。これらの要因が重なり、約五十年ぶりに、人々が働き、住む場所を再評価する大きな転換点が来ている可能性がある。事実、今年には関西圏の人口が五十二年ぶりに転入超過に転じるとの試算もあり、変化の兆しは既に見え始めている。

●最後に

日本経済および関西経済が直面するこれらの構造的な課題と機会に対し、日本銀行大阪支店としても、調査分析と広報活動の二つの側面から地域経済に貢献していく。具体的には、「万博」「震災」「トランプ・リスク」を当面の重点テーマとして設定する。万博を軸に、インバウンドやスタートアップといった関西の成長分野の分析を深め、その成果を広く発信していく。また、過去の震災の教訓を踏まえ、金融機関と連携したBCP(事業継続計画)の体制強化や、首都圏での災害時に関西が果たすべき役割についての検討を進める。そして、先行きが不透明なトランプ・リスクについては、行政や関係機関等とも緊密に連携しながら情報収集と影響分析に努め、地域経済の安定に資するよう努めていきたい。

海の月間



海王丸

海の恩恵に感謝するとともに海洋
国日本の繁栄を願う日として平成八
年七月二十日から「海の日」が国民の
祝日と制定されたが、平成十三年六月
「国民の祝日に関する法律の一部を改
正する法律」の成立により、平成十五
年から「海の日」は七月の第三日曜
日となり、三連休化になった。

これを契機として、国土交通省では
七月を「海の月間」とするとともに、官
民一体となってより活発な活動や事
業展開を実現すべく、「海の月間」推進
委員会を設置している。

また、平成十九年七月二十日、我が
国の海洋に関する施策を総合的かつ
計画的に推進することを目的とした
「海洋基本法」が施行され、五年毎に
「海洋基本計画」が閣議決定されてい
る。この「海洋基本法」では、国及び地
方公共団体は、「海の日」において、国
民の間に広く海洋についての理解と
関心を深めるような行事が実施され
るよう努めなければならないと規定
されている。

大阪地区では、国の関係出先機関、
関係地方公共団体、海事関係団体、観
光関係団体等三十三団体で組織する
「海の月間実行委員会」において、各団
体が連携し「海の月間」の期間を中心
に六月から十一月の間において諸行
事を展開することにより、「海の日」の
意義を幅広く国民のみなさんに理解
いただくとともに海事思想の普及に
努めることとしている。

例年「海の日」を祝う行事として、多
年海事関係事業に貢献された功績に
より近畿運輸局長から海事関係者に
表彰が行われる。今年七月二十三日
(水)に「ホテルプリムローズ大阪」で
表彰式、祝賀会が開催された。
当協会関係の受表彰者は別掲の方
です。

祝「海の日」七月二十二日

令和七年

「海事関係功労者」表彰の方々

近畿運輸局長表彰

● 事業功労 (倉庫関係)

長嶋 敦 氏

(NX・NPロジステイクス株式会社)

永田 昭仁 氏

(株式会社住友倉庫)

● 永年勤続 (倉庫関係)

宮田 辰也 氏

(大阪港埠頭ターミナル株式会社)

神田 裕功 氏

(大日本倉庫株式会社)

本多 弘雄 氏

(株式会社住友倉庫)

広瀬 重弥 氏

(阪南倉庫株式会社)

太田 啄也 氏

(ダイシン物流株式会社)

大西 秀一 氏

(株式会社松菱)



高倉神社「倉暉祭」を斎行

倉庫業の守護神である高倉神社(三重県伊賀市西高倉)の倉暉祭が恒例の七月十三日(日)、多数の倉庫関係者、地元氏子の皆様が参列され執り行われた。

高倉神社は、倉庫や延命長寿の神様である高倉下命(たかくらじのみこと)を祭神として祀っており、天正二年(一五七四年)建立とされ、本殿などが国の重要文化財にも指定されている歴史ある神社である。そのため倉暉祭には例年全国各地から倉庫・運輸業界の関係者が多く集まり、業界の発展や事業の安全・繁栄を祈る神事が行われ、長年にわたって受け継がれてきた伝統ある神事として名高い。

当日は、当協会からは、小野会長・福西副会長・岩本副会長・山中副会長、筑紫常務理事五名が参列した。

また、日本倉庫協会の米田理事長をはじめ、静岡県倉庫協会、東海倉庫協会、滋賀県倉庫協会他、多数の皆様が参列され、真に倉庫の暉(かがやき)を祈る神事にふさわしく盛大に斎行された。

儀式は、本殿にて倉庫業界の繁栄を祝う祝詞を奏し、「雅楽」納

曾利(なそり)が奉納され、参列者全員が玉串を奉奠した。続いて、神殿脇の倉庫業界建立の鎮魂碑前で業界諸先輩の霊に拝礼して神事は終了した。



「大阪・関西万博体験記」

六月中旬、夢洲駅にお昼頃到着すると、すでに気温は三十度を超えていた。テーマパークでおなじみの「あつちの列の方が早かったね」という会話が耳に飛び込んでくる中、東ゲートの入場口に並ぶ。額に汗をかき、やつとの思いで入場ゲートをくぐると、その広大さに圧倒されながらも中心部を目指して歩き出した。

すると、公式キャラクターの『ミヤクミヤク』が迎えてくれた。正直最初は抵抗があったあのデザインも、見れば見るほど、なぜだか愛らしく見えてくるから不思議だ。記念撮影を楽しむ人々の間を通り過ぎると大阪・関西万博のシンボルである『天屋根リング』が目の前に広がっていた。その巨大なリングの下は、雨風や日差しを遮

る快適な空間になっていて、多くの来場者が思い思いの時間を過ごしていた。

リングをくぐり抜けると、各国のパビリオンが軒を連ねていた。そこで比較的空いていた『ベルギーパビリオン』に入ってみることに。館内では、最新技術を用いた医療分野の発展が紹介されており、興味深く見学できた。それぞれの国の雰囲気を表すような外観は、見ているだけでも十分に楽しめた。

そして、今回の最大の目的である『よしもとwarai:myrai:館』へ。吉本興業が手掛けるこのパビリオンは、展示だけでなく、広場でイベントやショーも楽しめる。この日も中には漫才が披露されており、広場は人だめ尽くされるほどの賑わいだった。夜には、伝統的な盆踊りにカラオケやダンスを融合させた『盆踊りのアシタ』が開催された。来場者も参加でき

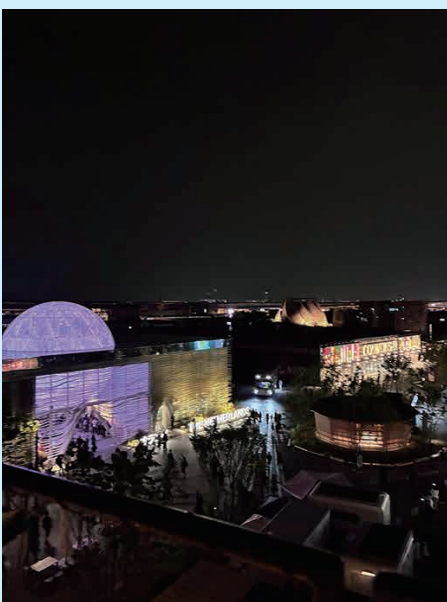
るこの非日常的なイベントに、私は心底魅了された。老若男女、国籍、障がいの有無に関わらず、万博に集まった人々が皆、満面の笑みを浮かべているのを見ることができたからだ。仕切りがなく、誰でも気軽に立ち寄れる広場には、本当に多様な人々が集まっていた。私だけでなく、誰もが心と体が笑顔になっっているのを感じることができた。不安定な社会情勢の中、非日常の体験を通して世界中の人々が笑顔になれるこのイベントは非常に貴重だと考えた。

ライトアップされた綺麗なパビリオンを背に、私は万博会場を後にした。

(三井倉庫株 関西支社

営業部営業第1課

染岡 実希氏寄稿)





社員研修会開催

新入社員研修会

四月十八日(金)
於協会会議室

毎年新入社員を対象として、来客応対やビジネスマナーの如何が会社の印象を左右することを十分認識し、来客接待や電話応対の基本や正しい敬語の使い方等、企業人としての心構えを勉強していく研修会を開催している。

本年度も京都、滋賀県、和歌山県倉庫協会との合同により開催され、十六社二十六名(男性十五名、女性十一名)が参加した。

午前九時三十分、筑紫常務理事の挨拶に続き、株 日本経営協会総合研究所の櫻井悦子講師による講義、実地指導が昼食、休憩をはさんで午後四時半まで行われた。

講義の間に、実技と演習を交え、参加者一人ひとりに対して懇切丁寧に、挨拶の仕方、報告の仕方、発声練習まで時として厳しい指導で進められ、密



度の濃い内容であった。

研修概要は次の通りである。

- 一、社会人としての基本
- 二、ビジネスマナーの基本
- 三、社会人としての言葉遣い
- 四、電話応対の基本
- 五、来客応対の基本
- 六、訪問マナー
- 七、ビジネスコミュニケーション
- 八、仕事の進め方
- 九、職場のマナー
- 十、良いスタートをしよう

講師

(株)日本経営協会総合研究所
櫻井悦子氏

倉庫業務基礎研修

四月二十八日(月)
於協会会議室

大阪倉庫協会研修委員会は、四月研修会として、日倉協の令和七年度研修プログラムから「倉庫業務基礎研修」を開催した。

この研修会では、会員各社における新入社員をはじめ倉庫業務初任者を対象に、倉庫業の基本から、受託・入庫・保管・出庫業務、料金の計算方法等に必要なる倉庫業務の基礎知識の習得を目標としている。

参加者は三十名、研修終了後受講済証が手渡された。

- 一、倉庫業とは
- ・倉庫業者とは



- ・倉庫の種類
- ・営業倉庫の機能
- ・営業倉庫としてのメリット
- 二、倉庫業務とは
- ・受託業務
- ・入庫業務
- ・保管業務
- ・出庫業務

- 三、倉庫寄託約款とは
- ・倉庫寄託約款の重点事項抜粋説明
- 四、倉庫の諸料金
- ・保険料・荷役料とは

- ・例題による保管料・荷役料計算
- 五、質疑応答等

講師

GINZAコンサルティング(株)
上村仁志氏

※アンケート評
参加者の大部分が研修内容をよく理解し、プログラム構成や指導も適切であったと評価され、概ね好評であった。特に、保管料・荷役料の計算方法や営業倉庫に関する基礎知識など、実務に役立つ内容が多く、参加者の満足度も高かったことがうかがえた。

若手社員研修会

五月八日(木)
於大阪科学技術センター

会員各社の将来を担う若手社員の方々に倉庫業の基礎を学習していただくための企画で、入社二〜三年目の社員を中心に開催された。

この研修会は、京都、滋賀県、奈良県、和歌山県倉庫協会との共催。午後一時二十分から開催され、主催者を代表して黒木研修委員会委員長の挨拶の後、研修委員会の委員会社から選出いただいた講師により、「倉庫業の実務について」「契約の基礎について」「経理の基礎について」の講義が行われた。

参加者は七十三名、最後まで熱心に聞き入っていた。

講義内容は次の通りである。

- 一、倉庫業の実務について
- ①倉庫業とは何？
- ②業務品質向上とは何？
- ③安全とは何？

講師

三井倉庫株式会社 関西支社
関西第一支店 大阪港事務所長
上田 幸裕氏

二、契約の基礎について

- ①「契約」とは何か？
- ・倉庫寄託契約と寄託約款等
- ②契約書は何のために必要か？
- ・記載項目と紛争事例等
- ・損害賠償、損害額の限定方法
- ③最後に

講師

濫澤倉庫株式会社
リスク管理部 中西秀一氏

三、経理の基礎について

- ①財務諸表の基礎
- ②固定資産に関する経理
- ③消費税の基礎

講師

日本トランスシティ株式会社
グループ事務統括部 会計財務課長
館 真奈美氏



中堅社員研修会

六月十日(火)
於協会会議室

大阪倉庫協会研修委員会は、中堅社員を対象としたソリユーション営業研修初級編②物流原価計算入門を開催した。

この研修では、ソリユーション営業の基本として、変動費・固定費と損益分岐点計算や物流ABCなど倉庫業経営に必須となる物流原価計算を学び、今話題となっているロボティクスなど自動化投資の採算性評価や機会費用・サンクスコストといった管理会計における最新の原価理論を学ぶ内容となっている。

この研修会は、京都、滋賀、奈良、和歌山県倉庫協会との共催。参加者は四十二名、研修終了後受講済証が手渡された。



講義内容は次の通りである。

- 一、はじめに
- 二、変動費と固定費
- 三、ABC(Activity-Based Costing)の基本
- 四、ロボティクスの投資回収計算
- 五、機会費用

講師

山田経営コンサルティング事務所
代表 山田 健氏

※アンケート評

参加者からは、物流コストの内訳や原

物流ひとくちメモ

物流企業と健康経営

私が入社した一九八〇年代後半、「二十四時間戦えますか」となどのフレーズが巷に溢れ、机の上には、山盛りのタバコの吸い殻、残業、休日出勤も厭わず、他人よりも長く働くことが一流サラリーマンのステータスのような雰囲気

価計算の方法、見積もり作成への活用が参考になったという意見が多数寄せられた。具体的には、荷主との料金交渉や営業活動社内での収支計算、人件費を含めたコスト分析に活かしたいという声が多く挙がっていた。説明が分かりやすく、講義と計算のパラメータが良かったという好意的な意見があり、引き続き研修参加への要望も寄せられていた。

倉庫安全管理実務講習会

六月二十五日(水)
於協会会議室

大阪倉庫協会では、労働災害防止の徹底を目的に安全管理実務講習会を開催した。この講習会では、関係法令を含めた安全管理全般についての講義に加え、最新の安全管理手法について討議を行うなど、現場第一線の管理監督者にとって欠かすことのできない、安全管理の知識を習得する内容となっている。
参加者は四十二名
講義内容は次の通りである

- 一、倉庫業における安全管理の進め方
 - ①安全衛生管理体制、管理組織
 - ②安全管理の業務、倉庫管理主任者の責務、安全衛生管理全般
- 二、関係法令と災害事例
 - ①労働安全衛生法の重要なポイント
 - ②倉庫業における災害事例の解説
 - ③リスクアセスメントの概要について
- ①現場にどのような危険が潜んでいるかを受講者自ら予測する
- ②危険性を事前に回避するための安全管理手法(リスクアセスメント)について学ぶ



- 四、リスクアセスメント演習(グループ討議)
 - ①小グループ別に分かれて討議し、その内容を相互に発表する。
 - ②聞いた受講者全員がさらに討議を行い、最後に講師がコメントする。

講師

株式会社NX総合研究所
専任講師 井口 雅夫氏

※アンケート評

職種は管理職が最も多く、入社歴十年以上のベテランが多数を占めた。講習会の内容理解度、プログラム構成、教材、講師の指導は「よくわかった」「適切だった」と評価が高い。特にリスクアセスメントに関する学びが多く、「自社でも実施したい」「現場で実践したい」といった具体的な活用意向が示されていた。運営面では、グループディスカッションによる他社との交流が好評であった。

した。時代は変わり、従業員の健康は、企業を持つ最も重要な資本の一部であるということが広く認知されており、在籍する従業員がパフォーマンスを最大限に発揮でき、又、健康で長く働けるように、企業側が、従業員の健康管理に注力することが、サステナビリティ、すなわち企業存続の取組の一つであると考えられています。

当社は、昨年、「健康経営優良法人認定中小企業部門」を取得しました。この存じのように「健康経営優良法人認定

制度」は、優良な健康経営に取り組んでいる企業を顕彰する制度であり、二〇一七年から経済産業省により開始されました。「健康経営」を推進する企業は①従業員の心身の健康状態改善による生産性の向上②組織の活性化③企業価値の向上、これら三つのメリットと合わせて、就職希望者からの信頼、安心を得ることにより、特に、我々物流業界での一番の悩み事である、人手不足解消に大きな一役を担うと考えられます。二〇二三年より当社

(大阪倉庫株)

柳澤 通氏(寄稿)

貨物取扱実績表(月平均) 令和7年1月~令和7年3月

近畿倉庫協会連合会

協会名	入庫高(千屯)		出庫高(千屯)		保管残高						会員数(3月末)			所管面積(3月末)		回転率(トン%)	
	実績	前年実績(前年対比)	実績	前年実績(前年対比)	トン数(千屯)			金額(百万円)			社	前年実績(前年対比)	km ²	前年実績(前年対比)		前年実績(前年対比)	
					実績	前年実績(前年対比)	実績	前年実績(前年対比)	実績	前年実績(前年対比)							
福井県倉庫協会	60	58 103.4%	59	58 101.7%	112	104 107.7%	56712	49041	115.6%	35	35	0	242	228 106.1%	53.0%	55.8%	
滋賀県倉庫協会	308	304 101.3%	312	308 101.3%	661	639 103.4%	184974	173047	106.9%	86	86	0	1,089	1,052 103.5%	47.7%	48.2%	
京都倉庫協会	117	86 136.0%	119	91 130.8%	212	177 119.8%	109,138	114,478	95.3%	49	47	2	467	451 103.5%	55.3%	49.4%	
大阪倉庫協会	870	841 103.4%	867	856 101.3%	1,799	1,786 100.7%	658,230	640,944	102.7%	196	197	▲1	3,578	3,608 99.2%	48.3%	47.3%	
奈良県倉庫協会	31	33 93.9%	30	31 96.8%	62	65 95.4%	21,444	22,808	94.0%	18	18	0	152	133 114.3%	50.0%	47.7%	
和歌山県倉庫協会	102	83 122.9%	101	79 127.8%	205	228 89.9%	44,593	47,950	93.0%	36	36	0	327	321 101.9%	49.5%	35.5%	
大阪府運輸倉庫協会	204	198 103.0%	202	197 102.5%	454	463 98.1%	121,792	124,790	97.6%	147	145	2	928	947 98.0%	44.7%	42.5%	
合計	1,692	1,603 105.6%	1,690	1,620 104.3%	3,505	3,462 101.2%	1,196,883	1,173,058	102.0%	567	564	3	6,783	6,740 100.6%	48.2%	46.8%	

私の余技

この度は歴史ある機関紙「蒼光」に寄稿する機会を頂戴し誠に有難う御座います。

しかし私自身は「余技」として人様にお話し出来るような特技や趣味は持ち合わせておりませんので、現在大阪支店長の立場となる前の十年間の単身赴任生活についてお話しさせていただきます。

私の出身は大阪府枚方市、大学卒業後は食品メーカーに就職しましたが、二〇〇六年に川西倉庫に中途入社しました。最初は大阪港の冷蔵倉庫へ配属となり、その後大阪支店の営業を経て二〇一三年三月に東京の営業部へ異動となりました。

前職含めキャリアの大半が営業でしたので、東京で営業として新たなチャレンジが出来ることは喜びでしたが、やはり異動となると家族との生活をどうするかという問題が出てきます。当時小学生の息子二人は地元的少年野球チームに所属しており、私自身は所謂「父親コーチ」として、妻はチームのお世話係として、土日祝日は家族全員朝から晩まで練習という日々でした。小さな少年野球チームとはいえ、指導者・チームメイトがいる一つの組織の中で成長していく息子達を間近で見ながら家族が同じ時間を共有することに大きな意義を感じていた私は、次男が小学校を卒業するまでの向こう四年間は毎週末大阪に帰省することを自分自身に課し、単身赴任することとしました。

但し毎週帰省するとなると当然出費が高みます。会社から手当はいただいていたものの一人暮らしでの生活費も考えると毎回新幹線で帰省してはとてもお金が持ちません。そのため夜行バスを活用すること

しました。金曜の夜に東京駅出発、翌土曜朝に帰宅しそこから練習、日曜も朝から夕方まで練習した後、自宅で夕食を摂り、二十一時半頃に自宅を出発しバス停に向かい月曜朝六時半頃に東京到着、そのまま中央区八丁堀の事務所へ歩いて出勤という毎週のルーティンです。

夜行バスといってもピンからキリまでありお金を掛ければゆつたり座れるタイプもありましたが、どうせバスなら出来る限り費用を抑えた

スの中です。週の間の祝日に試合がある日などは夜行バス連泊の強行スケジュールで帰省したこともありました。

今思えば体力的にも良くあんなことが出来たなと思いますが、東京での仕事と家族との時間を両立したこの期間は大変充実した日々でした。

『自分で決めたことは守る』『やろうと思えば出来る』ということと、親として言葉では無く行動で子供達に伝えることが出来たことも一つの成果

リズムから一転、帰省は月一回程度かそれ以下に減らしこれからは自分自身が東京での週末を楽しむ生活です。

好きなラグビーの試合を秩父宮ラグビー場へ観戦に行ったり、子供の頃から親の影響でいつも観ていた『寅さん』の記念館がある柴又へ行ったり、その他東京の各スポットに足を運びました。私の住む場所からほど近くには北区から東京湾に注ぐ全長二十三・五kmの隅田川が流れており、両岸には整備された隅田川テラスと呼ばれる親水テラスがあります。天気の良い日にはそのテラスの芝生に座り、松本零士氏がデザインした遊覧船ホテルナや屋形船が通るのを缶ビールを飲みながらただ眺めているだけでとても贅沢な気分でした。春はお花見スポットとしても有名な場所でも有名なお花見スポットとして

私の余技

続
259



川西倉庫株式会社 大阪支店 支店長 岡崎 明

だったと思っております。

異動から四年が経ち次男も小学校を卒業したため、私もコーチ業を卒業。併せてバスでの帰省生活も卒業となりました。その四年間は横浜にあった社員寮に住んでおりましたが、諸事情によりそこを出ることになったため、会社近くの物件を探し、五年目以降は東京での新生活をスタートさせました。これまでの生活

ドラマの撮影なども頻繁に行われており撮影に出くわすこともしばしばありました。

近くに美しいテラスがあったことで私が始めたのが週末のランニングです。スカイツリーを向こうに見ながら浅草方面へ走ったり築地方面へ走ったりと、毎回少しコースを変えて違う景色を楽しみながら走るのとても爽快でした。最初は二十分程

度から始め、三十分、四十分、一時間とだんだん走る時間を増やしていきました。今でも土日各一時間のランニングは毎週欠かさず続けています。

また、週末の帰省を減らしたことで金曜夜に近くの飲み屋を新規開拓するのも楽しみの一つでした。住むマンションの二軒隣には十人も入れば満席の小さな飲み屋があり、ガラス張りの店内にはかなり年配のいかにも地元の常連さんという方達がいっつも集まっていました。そこに飛び込むのは少々勇気が必要でしたが覚悟を決めて一人でお店に入りました。

最初は周りの会話が少し入る程度でしたが、次に行った際に少々々セの強い年配の常連さんの昔話を一時間近くずっと聞き続けたことで、他の常連メンバーからよく頑張ったとなり、そこからは晴れて私も常連メンバーの一員となりました。店主は元銀座のホステス、常連さんはスタジオミュージシャン、発明家、中華料理店のオーナー、八十五歳ともなっても現役の魚市場で働く方など様々です。週末にはその常連メンバーで屋形船を貸切クルーズしたりミュージシャンとその奥様が行う横須賀でのライブを観に行ったりと、私の週末は更に充実したものとなりました。今でも東京に行った際は皆に会いにお店に行っています。

末筆となりますが、「余技」とは程遠い取り留めのない事を記載させていただきました。ただ家族のために頑張った期間と自分自身の楽しみを見つけた期間の両方を経験出来た十年間の単身赴任生活は、私にとって非常に貴重な経験であったとともに楽しい思い出です。有難う御座いました。